

核物質防護に関する不適合情報

2025年12月1日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックをご覧ください。

<https://www.tepco.co.jp/decommission/data/deviation/pp/pdf/policy.pdf>

1. 公表区分Ⅰ 0件

2. 公表区分Ⅱ 0件

3. 公表区分Ⅲ 3件

NO.	不適合内容	発見日	備 考
1	監視区域の一部について、侵入検知機能が解除されていたことを確認した。 調査の結果、見張人の誤操作による設定ミスが原因であったことから、速やかに設定を変更し、正常な状態に復旧した。 対策として、関係者に事例を周知のうえ、再発防止を実施した。 不具合発生期間中の侵入検知機能は、代替措置にて維持した。 なお、現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2025/9/7	
2	防護区域内で防護本部で借用する鍵が拾得され、警備員に届けられた。 調査の結果、首掛けに取付ける手順となっていたものの、誤って手持ちの袋に移動させたことで一時的な紛失に至ってしまった。 対策として、鍵貸出時の手順および鍵取り扱い時の手順の見直しを実施した。 なお、当該鍵紛失中の現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかった。	2025/10/9	
3	立入制限区域の車両点検で、警備員が通行証の誤記を発見した。 調査の結果、当該車両運転手が通行証の更新時に誤った数字を申請していた。 対策として、関係者に車両通行証の取り扱いルールに関する再徹底の指導を行った。 なお、当該車両は速やかに構外へ退出させ、防護措置への影響はなかった。	2025/9/24	

4. 公表区分その他 8件

NO.	不適合内容	発見日	備 考
1	監視カメラの洗浄機能が、正常に動作しないことを確認した。 監視機能は維持。	2025/8/10	
2	調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2025/8/10	
3	監視用設備の電路工事完了後、埋設した電路ルートが別工事に干渉することが判明した。 調査の結果、埋設物の影響で電路工事ルートを変更しており、基礎工事範囲を考慮せず工事着手をしていたため、工事予定建物の設置位置を変更し、電路ルートの干渉を解消した。 対策として、建築時の手順を改め、変更の際は現場にて関係者で調整を行うこととした。	2025/8/29	
4	監視用の一部照明が、正常に点灯しないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2025/9/5	
5	通信機器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面に異常はなく再現性もなかったことから、一過性の不具合と判断した。 なお、不具合発生期間中の通信機能は、代替措置にて維持した。	2025/10/14	
6	核物質防護上の扉の付属機器が、一部正常に動作しないことを確認した。 障壁機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該付属機器を交換し、正常な状態に復旧した。	2025/10/15	
7	監視端末の一部機能が正常に動作しないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を調整し、正常な状態に復旧した。	2025/10/20	
8	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を調整し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、代替措置にて維持した。	2025/11/3	